

実施クラス	実施日	実施保育者名
4.5 歳児 つき.たいよう 組	9 月 25 日 (木)	黒光 美咲

● 実施計画

活動テーマ		環境設定 ・ 準備物
えいごってどこの言葉？ 色ってなに？		
活動テーマに関する 日頃の興味関心について		
園内に外国籍の子ども達が複数いる事から外国の言葉に興味を持っている姿が見られる。数の数え方や挨拶の言葉など「どういう意味？」「〇〇はなんていうの？」など自ら興味をもって知ろうとする探求心も見られている。こうした日頃の関心を受け「えいごってどこの言葉？」という探究テーマを設定した。		
活動スケジュール		
時間	内容	【環境】 ・地球儀、世界の国旗や簡単な図鑑 ・座って話せるスペースを確保 ・タブレット・モニターのコード類は子どもが引つ掛からないよう整理 ・子どもが失敗を恐れず自由に試せるよう、温かく見守る雰囲気作り ・視覚的に英語や探究テーマに関するものを貼り、興味を引き出す 【準備物】 ・パパッと英語タブレット ・モニター ・地球儀や世界地図 ・国旗の絵本や図鑑
10:00	【探究活動①】 ・地球儀や世界地図を使って英語が使われている国や何か国あるかを知る。 ・日本の国旗や世界の国旗にはどんなものがあるのか国旗の絵本を使って調べる。 ・世界の国と言葉を使って友達と挨拶を試してみる。	
10:20	【英語活動②】 ・「The Alphabet Song」「The Morning Song」を歌う。 ・キャラクター紹介や簡単なフレーズを声に出す。 ・パパッと英語タブレットで英語の音やリズムに触れる。 ・クイズなどを通して色や挨拶等を楽しみながら学ぶ	
11:15	【探究活動③】 ・日本には英語がないのか考える。 ・クラス内で身近なアルファベット探しをする。 ・園内にも英語が隠れていないかあるFベット探しをしながら友達や保育者に共有する。 ・なぜ英語が使われているのかを知る。	
11:30	終了	

● 実施報告

探究活動の実践内容	活動中の子どもの姿、声、保育者との関わり
<ul style="list-style-type: none"> ・地球儀や国旗の絵本を使って世界の言語や国旗の種類について探究心を育んだ。 ・日本語と英語のあいさつを比較し、違いに気づいた子どもたちの興味をさらに広げた。 ・歌やリズムを通じて英語に自然に親しみ、日常生活でも英語表現に触れる場面があった。 ・身近な環境からアルファベットを探す活動を取り入れたことで、身の回りにも英語が溢れている事に気付けるようにした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地球儀や国旗の絵本を見て「こんなにいろんな国があるんだ」「国によって言葉が違うんだ」と興味を持ち、自発的に調べる姿が見られた。 ・身近な看板や物の中からアルファベットを見つけ、「ここにもある！」と喜びながら文字への関心を深めた。 ・英語の歌を口ずさみ、リズムや発音に親しむ様子が見られた。 ・色に関するユニットをやった事で、日常の中で色を見つけると英語で発音することを楽しんでいった。

● 振り返り

保育者側の気付き	園長からの感想・助言内容
<ul style="list-style-type: none"> ・英語を通じて世界の文化や言語に触れ、子どもたちの探究心が高まった。 ・言葉や挨拶の違いから異文化理解の重要性を感じた。 ・音やリズムを楽しみながら主体的に学び、コミュニケーション力も育まれた。 ・子どもの疑問に寄り添い、言語だけでなく文化にも関心を広げる支援が大切だと実感した。 ・今後は英語を起点に多様な探究テーマと結びつけ、より深い学びを目指したい。 ・日常の中で様々な英語に触れていくことで、自ら学びたいという意欲に繋がるようにしていきたい。 	<p>初めての英語活動は、ワクワクドキドキが止まらなかったようですね。 外国籍の園児がいることによって何気なく自分たちとは違う言葉を話す人たちがいることは分かっているけど、もっと深掘りして異文化を楽しんで知ってもらいたいですね。</p>



世界の大きさに興味津々！



体操をしながら楽しく英語に触れました！